

第4回 平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会

事例紹介①

(BRT転換／かしてつBRT)

令和7年7月14日

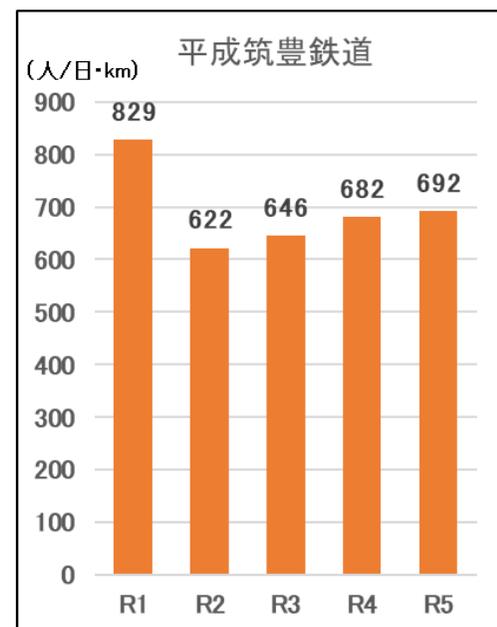
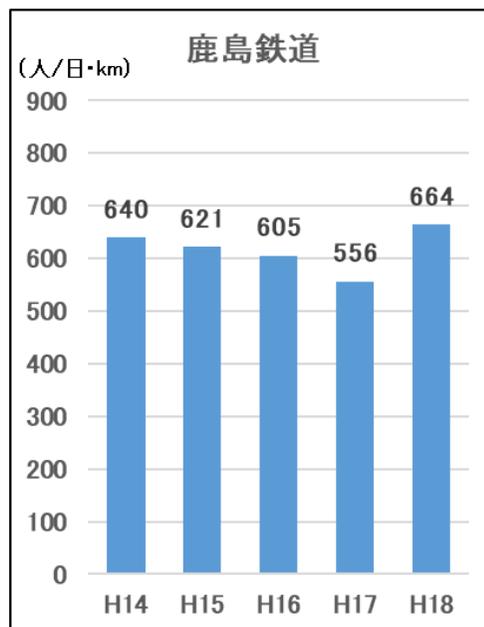


鹿島鉄道について

- 茨城県石岡市と鉾田市を結んでいた鉄道路線（総延長:27.2km、17駅、全線単線・非電化）。
- 関東鉄道（株）の子会社である鹿島鉄道（株）が運行。
- ピーク時の昭和42年には、輸送人員約300万人/年、貨物輸送約10万トン/年を超える輸送実績だったが、モータリゼーションや少子高齢化の進展により利用者は減少(H18年度は、輸送人員約84万人/年)。さらに、平成13年度には、貨物輸送が廃止（航空自衛隊百里基地への航空ジェット燃料）。
- これを機に、沿線自治体及び茨城県による公的支援を実施（H14～18年度）。その他にも、定期の大幅割引などの利用促進を行ったが、利用者の減少に歯止めがかからず、平成19年3月末に廃線。

【廃線までの輸送密度】

〔(参考)過去5年間の輸送密度〕

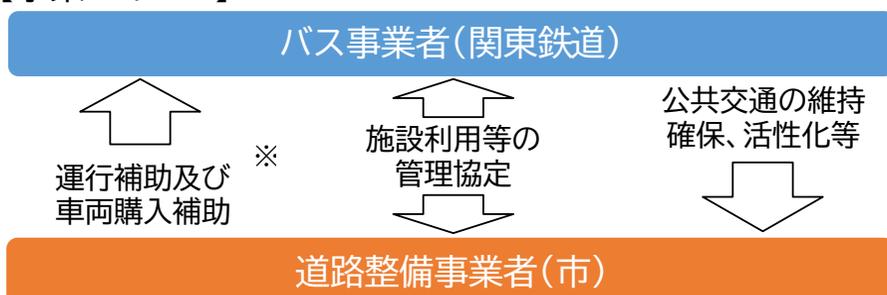


かしてつBRTの概要

- 鹿島鉄道跡地を市道としてバス専用道化し、定時性と速達性のあるバスを運行する全国初の公設民営によるBRT事業。
- 鹿島鉄道が平成19年3月に廃線、4月から代替バスが運行されたが、国道355号の渋滞による利便性の低下等により、バス利用者は鉄道利用者の約4割程度と大きく減少。
- 鹿島鉄道跡地をバス専用道として有効活用し、旧鹿島鉄道と同等のサービスを行えるよう整備を行い、平成22年8月に実証運行開始（平成24年4月本格運行開始）。

- ▶事業主体：茨城県石岡市、小美玉市
- ▶事業区間：L=5.1km（石岡駅～四箇村駅）
※四箇村駅～小川駅は、国道355号を運行
- ▶事業費：約8.3億円
- ▶工事期間：H21.11～H22.8(約10か月) [H21.6 測量・実施設計]
- ▶運行主体：関東鉄道株式会社 ※鹿島鉄道(株)の親会社
- ▶所要時間と運賃：石岡駅～小川駅 20分 410円
石岡駅～茨城空港 35分 680円
- ▶運行本数：平日73便／土日祝日59便
(茨城空港便は平日25便／土日祝日26便)
※R7.6.1時点の運行本数

【事業スキーム】



※運行補助及び車両購入補助は、導入時のみ

位置図



かしてつBRTの概要

バス運行経路及びバス停留所



①石岡駅ロータリー



②大谷津南バス停付近



③小川駅待合所



一般的な待合所(バスシェルター)

【交通規制について】



交通規制標識
(バス停付近は、乗降者の歩行は可能)

- ▶公道(道路法による道路)として整備し、道路交通法によりバス専用の規制を基本とし、一般車、自転車、歩行者等の通行を規制。
- ▶交差点部については、誤進入車両等の防止のためリモコン開閉式遮断機を設置。
- ▶交差点部の通行は原則バスが一時停止をする運行形式。
※一部の交差点は、バスが優先的に通行する箇所もあり。

かしてつBRTの概要

- BRTバスの直近の利用者数は、1日あたり834人であり、鉄道時の半分程度（51.9%）、代替バス時と同程度（105.3%）となっている。
- 鉄道と比較すると、運行本数は少なく所要時間も長いですが、朝のピーク時の運行頻度を上げるなどして、利便性を確保している。また、運賃については、同程度となっている。

▶利用者数の比較（石岡駅～小川駅）

	鹿島鉄道 (H18.2)	代替バス (H22.4)	BRTバス		
			(H24.4)	(H29.4)	(R6.4)
利用者数（平日）	1,608人/日	794人/日	926人/日	972人/日	834人/日
増減率（対鉄道）	-	49.4%	57.6%	60.4%	51.9%
増減率（対代替バス）	-	-	116.6%	122.4%	105.3%

▶運行形態の比較（石岡駅～小川駅）

	鹿島鉄道	代替バス	BRTバス
運行本数（下り1日）	44本	35本	40本
所要時間	16分	20～25分	20分
平均運転間隔	23分	31分	20分 [※]

▶運賃の比較（石岡駅～小川駅）

鹿島鉄道	代替バス	BRTバス
370円	390円	410円

※朝のピーク時は、10～15分間隔で運行

かしてつBRTの概要[参考]

事業経緯

平成20年1月から8月にかけて行われた検討委員会において「鹿島鉄道跡地バス専用道化計画」が策定され、事業化することが望ましいと結論づけられました。

これを受け、石岡市及び小美玉市は平成20年11月に事業化を決定し、地域公共交通活性化・再生法に基づき平成21年1月に設立した協議会『かしてつ沿線地域公共交通戦略会議』の中で運行計画や利用促進施策の検討を進めてきました。

平成21年度には、全体7.1kmメートル（石岡駅 - 小川駅）のうち石岡駅から四箇村駅までの5.1kmメートルの整備を実施し、平成22年8月30日より運行を開始しました。

平成19年	3月31日	鹿島鉄道の廃線
	4月	鹿島鉄道代替バス運行開始
	7月	「かしてつ跡地利用を考える勉強会」スタート
平成20年	1月	「かしてつ跡地バス専用道化検討委員会」設置
	3月	旧鹿島鉄道沿線住民対象アンケートの実施
	8月	「かしてつ跡地バス専用道化計画」の策定
平成21年	11月	石岡駅～四箇村駅間L=5.1kmの事業化決定（石岡市、小美玉市）
	1月	「かしてつ沿線地域公共交通戦略会議」設立
	2月	「かしてつ沿線地域公共交通総合連携計画」の策定
	4月	都市計画道路石岡バス専用道線 都市計画決定に伴う説明会の開催（石岡市区間）
	6月	測量・実施設計（石岡市、小美玉市）
	8月	都市計画道路9・7・1石岡バス専用道線 都市計画決定（石岡市区間）
	10月	バス専用道化事業説明会の開催（石岡市、小美玉市）
平成22年	11月	バスデザイン等に関するアンケートの実施
	11月	工事着工
	11月	バス事業者募集・決定（関東鉄道（旧関鉄グリーンバス株））
	5月28日	路線の許認可申請手続き（関東鉄道（旧関鉄グリーンバス株））
	8月	工事完成（車道部）
	8月26日	路線の許認可（関東鉄道（旧関鉄グリーンバス株））
	8月	バスの習熟運行
平成24年	8月29日	開通記念式典の開催（国土交通大臣政務官 外 約70名出席）
	8月30日	供用開始・実証運行の開始
	4月1日～	本格運行
平成26年	7月1日～	小川駅バスターミナル 供用開始
平成28年	9月1日	空港バス発着広場（BRT専用バスターミナル）供用開始
令和3年～		石岡駅周辺地区構造再編集中支援事業による、空港バス発着広場改修事業の実施

バス専用道及びバス車両

